



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 わらべや日洋ホールディングス株式会社

コード番号 2918

URL <https://www.warabeya.co.jp/ja/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 英男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員

(氏名) 浅野 直 (TEL) 03-5363-7010

定時株主総会開催予定日 2025年5月22日

配当支払開始予定日 2025年5月23日

有価証券報告書提出予定日 2025年5月23日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	222,467	7.5	4,515	△29.2	4,898	△28.2	2,679	△37.3
2024年2月期	207,009	6.5	6,380	28.0	6,824	47.4	4,273	52.0

(注) 包括利益 2025年2月期 5,249百万円 (9.8%) 2024年2月期 4,782百万円 (18.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	153.41	—	4.9	4.4	2.0
2024年2月期	244.71	—	8.2	7.0	3.1

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 118百万円 2024年2月期 106百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	120,924	59,124	46.9	3,244.20
2024年2月期	101,960	54,309	52.3	3,051.98

(参考) 自己資本 2025年2月期 56,670百万円 2024年2月期 53,300百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	12,478	△20,670	8,255	8,450
2024年2月期	9,372	△13,542	845	8,122

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	45.00	—	45.00	90.00	1,585	36.8	3.0
2025年2月期	—	45.00	—	45.00	90.00	1,585	58.7	2.9
2026年2月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00		40.3	

(注) 配当金総額には役員報酬BIP信託が保有する当社株式に対する配当金(2024年2月期 13百万円、2025年2月期 13百万円)が含まれております。

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	117,000	3.0	3,800	△10.7	3,700	△19.8	2,700	△3.8	154.57
通期	231,500	4.1	6,000	32.9	5,900	20.4	3,900	45.5	223.26

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名) ー、除外 1社 (社名) 株式会社プロシスタス

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年2月期	17,625,660株	2024年2月期	17,625,660株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年2月期	157,455株	2024年2月期	161,475株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2025年2月期	17,466,059株	2024年2月期	17,464,229株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績 (2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	6,968	33.0	4,646	40.2	4,940	39.2	4,534	53.0
2024年2月期	5,239	23.7	3,315	79.2	3,549	96.2	2,963	149.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	259.63	—
2024年2月期	169.70	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年2月期	60,277	42,337	42,337	39,401	70.2	2,423.68	2,423.68	
2024年2月期	46,971	39,401	39,401	39,401	83.9	2,256.14	2,256.14	

(参考) 自己資本 2025年2月期 42,337百万円 2024年2月期 39,401百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、前日までに当社ホームページ(<https://www.warabeya.co.jp/ja/index.html>)に掲載いたします。

・2025年4月11日 (金) 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	P. 12
(会計上の見積りの変更)	P. 12
(収益認識関係)	P. 12
(セグメント情報等の注記)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 16
(重要な後発事象)	P. 16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより緩やかに回復しているものの、物価上昇により個人消費の持ち直しには足踏みが見られます。また、米国の今後の政策動向、長期化する不安定な世界情勢、金融資本市場の変動リスクなどもあり、先行き不透明な状況が続いています。

食品業界では、原材料価格や労働コストの上昇に伴う商品価格の値上げが継続するなかで、先行きの不安などから消費者の節約志向が高まっており、厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループの当連結会計年度の売上高は、主力事業である食品関連事業で国内外の新工場が寄与したことにより、2,224億6千7百万円（前期比154億5千7百万円、7.5%増）となりました。

利益面では、2024年3月に稼働を開始した入間工場の初期赤字や工場再編に伴う一時費用の増加などにより、営業利益は45億1千5百万円（前期比18億6千4百万円、29.2%減）、経常利益は48億9千8百万円（前期比19億2千5百万円、28.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は26億7千9百万円（前期比15億9千4百万円、37.3%減）となりました。

セグメントごとの事業概況は、以下のとおりです。

[食品関連事業]

売上高は、国内外の新工場が寄与したことにより、1,984億3千万円（前期比178億2千2百万円、9.9%増）となりました。一方、営業利益は、海外事業が好調に推移したものの、入間工場の初期赤字や工場再編に伴う一時費用の増加などにより、42億4千5百万円（前期比16億8千4百万円、28.4%減）となりました。

[食材関連事業]

おにぎり具材などの取扱高が増加したことにより、売上高は113億7千7百万円（前期比1千4百万円、0.1%増）、営業利益は5億1千万円（前期比1億8千7百万円、57.8%増）となりました。

[物流関連事業]

売上高は、ネットスーパー向け宅配事業の取扱高などが減少したことにより、126億5千8百万円（前期比2億3千6百万円、1.8%減）となりました。営業利益は、減収影響のほか、労働コストの上昇を一部転嫁しきれず、6億8千1百万円（前期比2千3百万円、3.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べて189億6千4百万円増加し、1,209億2千4百万円となりました。これは、有形固定資産が増加したことによるものです。負債は前連結会計年度末に比べて141億4千8百万円増加し、617億9千9百万円となりました。これは、長期借入金およびリース債務が増加したことによるものです。

純資産については前連結会計年度末に比べて48億1千5百万円増加し、591億2千4百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益の計上と配当金支払いの差引により利益剰余金が増加したことに加え、為替換算調整勘定および非支配株主持分が増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の連結キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

科目	期別	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー		9,372	12,478	3,106
投資活動によるキャッシュ・フロー		△13,542	△20,670	△7,127
財務活動によるキャッシュ・フロー		845	8,255	7,409
現金及び現金同等物に係る換算差額		257	264	7
現金及び現金同等物の増減額		△3,067	328	3,395
現金及び現金同等物の期首残高		11,189	8,122	△3,067
現金及び現金同等物の期末残高		8,122	8,450	328

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、資金）は、前連結会計年度末に比べて3億2千8百万円増加し、84億5千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は124億7千8百万円（前連結会計年度は93億7千2百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前当期純利益（38億1千3百万円）、減価償却費（75億2百万円）、および減損損失（10億8千4百万円）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は206億7千万円（前連結会計年度は135億4千2百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出（△177億5千6百万円）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は82億5千5百万円（前連結会計年度は8億4千5百万円の増加）となりました。これは、長期借入れによる収入（116億2千8百万円）、リース債務の返済による支出（△19億6千7百万円）、および配当金の支払額（△15億8千3百万円）によるものです。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期
自己資本比率 (%)	53.7	57.9	54.5	52.3	46.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.3	39.0	35.0	46.8	29.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.3	1.1	1.7	1.9	2.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	84.9	93.2	63.9	57.8	35.7

- (注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

- ※1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
 3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、緩やかな回復が続くことが期待される一方、米国の今後の政策動向、長期化する不安定な世界情勢、金融資本市場の変動リスクなどに注意が必要であり、景気の先行きは不透明な状況が続くと考えられます。

食品業界では、消費者の多様化するニーズおよび節約志向の高まりへの対応が求められています。

このような状況下、当社グループは、国内食品関連事業において、長鮮度商品の生産能力強化などを目的として2025年3月に伊勢崎工場の稼働を開始しており、引き続き生産体制の見直しに取り組みます。また、成長分野と位置付ける海外食品関連事業において、オハイオ工場の稼働準備を進めるなど、グローバルな事業基盤の構築を目指します。

以上により、翌連結会計年度（2026年2月期）の連結業績予想は、下記の通り計画しております。

売上高につきましては、国内食品関連事業を中心に増収を図り、2,315億円（前期比90億3千2百万円、4.1%増）を計画しております。

利益面につきましては、海外食品関連事業において、オハイオ工場の稼働準備コストの増加などがあるものの、国内食品関連事業における増収効果や前期工場再編費用の剥落等もあって、営業利益は60億円（前期比14億8千4百万円、32.9%増）、経常利益は59億円（前期比10億1百万円、20.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は39億円（前期比12億2千万円、45.5%増）を計画しております。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、連結業績や今後の事業拡大投資のための内部留保などを勘案しつつ、連結配当性向40%をめどに安定的・継続的に配当を実施していくことを基本方針としています。

当期については、中間配当45円および期末配当45円の1株当たり年間90円の配当とする予定です。

次期については、中間配当45円および期末配当45円の1株当たり年間90円の配当を予定しています。

なお、当社の配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会です。

また、内部留保については、今後の事業展開を見据え、業容の拡大、省力化、環境に配慮した設備投資および新素材、新商品の研究開発などに活用していきます。

なお、当社は連結配当規制適用会社であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,122	8,450
売掛金	17,113	17,235
商品及び製品	1,805	2,080
原材料及び貯蔵品	1,962	2,347
その他	2,302	2,704
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	31,306	32,818
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	66,357	77,284
減価償却累計額	△35,413	△39,175
建物及び構築物 (純額)	30,943	38,108
機械装置及び運搬具	21,363	25,021
減価償却累計額	△16,044	△17,569
機械装置及び運搬具 (純額)	5,319	7,451
土地	12,814	13,040
リース資産	9,953	10,022
減価償却累計額	△4,636	△4,396
リース資産 (純額)	5,316	5,625
建設仮勘定	2,925	7,151
その他	4,996	6,975
減価償却累計額	△1,684	△1,760
その他 (純額)	3,311	5,215
有形固定資産合計	60,632	76,593
無形固定資産		
その他	847	1,975
無形固定資産合計	847	1,975
投資その他の資産		
投資有価証券	1,150	1,136
長期貸付金	91	90
退職給付に係る資産	903	1,218
差入保証金	1,350	1,386
繰延税金資産	3,158	3,264
その他	2,633	2,552
貸倒引当金	△114	△112
投資その他の資産合計	9,173	9,537
固定資産合計	70,653	88,106
資産合計	101,960	120,924

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,730	9,637
1年内返済予定の長期借入金	768	2,524
リース債務	1,699	1,676
未払金	7,875	8,864
未払法人税等	487	269
賞与引当金	1,347	1,555
その他	1,217	1,118
流動負債合計	22,126	25,647
固定負債		
長期借入金	11,037	20,071
リース債務	8,161	9,974
退職給付に係る負債	4,075	3,682
役員株式給付引当金	270	302
資産除去債務	1,582	1,525
その他	397	594
固定負債合計	25,524	36,152
負債合計	47,650	61,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,049	8,049
資本剰余金	8,100	8,100
利益剰余金	35,519	36,613
自己株式	△335	△329
株主資本合計	51,333	52,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291	271
繰延ヘッジ損益	5	△2
為替換算調整勘定	1,589	3,412
退職給付に係る調整累計額	80	555
その他の包括利益累計額合計	1,966	4,236
非支配株主持分	1,008	2,453
純資産合計	54,309	59,124
負債純資産合計	101,960	120,924

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	207,009	222,467
売上原価	170,060	183,933
売上総利益	36,948	38,533
販売費及び一般管理費		
運搬費	12,658	13,753
給料手当及び賞与	6,560	7,168
賞与引当金繰入額	607	717
減価償却費	455	695
賃借料	1,051	1,193
その他	9,234	10,490
販売費及び一般管理費合計	30,568	34,018
営業利益	6,380	4,515
営業外収益		
受取利息	13	96
受取配当金	289	377
受取賃貸料	218	227
助成金収入	73	105
持分法による投資利益	106	118
その他	207	121
営業外収益合計	909	1,047
営業外費用		
支払利息	158	365
賃貸収入原価	174	169
固定資産除却損	63	53
その他	68	76
営業外費用合計	464	664
経常利益	6,824	4,898
特別損失		
減損損失	939	1,084
特別損失合計	939	1,084
税金等調整前当期純利益	5,885	3,813
法人税、住民税及び事業税	1,341	1,145
法人税等調整額	294	△193
法人税等合計	1,636	952
当期純利益	4,249	2,861
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△24	181
親会社株主に帰属する当期純利益	4,273	2,679

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	4,249	2,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	△19
繰延ヘッジ損益	2	△7
為替換算調整勘定	279	1,797
退職給付に係る調整額	130	474
持分法適用会社に対する持分相当額	71	143
その他の包括利益合計	533	2,387
包括利益	4,782	5,249
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,740	4,949
非支配株主に係る包括利益	42	299

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,049	8,100	33,183	△335	48,998
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,937	—	△1,937
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	4,273	—	4,273
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	2,336	△0	2,335
当期末残高	8,049	8,100	35,519	△335	51,333

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	242	2	1,304	△50	1,499	1,031	51,529
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△1,937
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	—	4,273
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	49	2	284	130	466	△23	443
当期変動額合計	49	2	284	130	466	△23	2,779
当期末残高	291	5	1,589	80	1,966	1,008	54,309

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,049	8,100	35,519	△335	51,333
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,585	—	△1,585
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	2,679	—	2,679
自己株式の取得	—	—	—	△4	△4
自己株式の処分	—	—	—	10	10
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,094	5	1,099
当期末残高	8,049	8,100	36,613	△329	52,433

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	291	5	1,589	80	1,966	1,008	54,309
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△1,585
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	—	2,679
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△4
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	10
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△19	△7	1,822	474	2,270	1,445	3,715
当期変動額合計	△19	△7	1,822	474	2,270	1,445	4,815
当期末残高	271	△2	3,412	555	4,236	2,453	59,124

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,885	3,813
減価償却費	4,970	7,502
減損損失	939	1,084
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12	208
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	153	58
受取利息及び受取配当金	△302	△474
支払利息	158	365
持分法による投資損益 (△は益)	△106	△118
固定資産除却損	63	53
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,197	33
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△119	△631
仕入債務の増減額 (△は減少)	222	846
未払金の増減額 (△は減少)	148	△662
その他	541	865
小計	11,368	12,944
利息及び配当金の受取額	304	741
利息の支払額	△162	△349
法人税等の支払額	△2,138	△857
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,372	12,478
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,374	△17,756
有形固定資産の売却による収入	100	58
無形固定資産の取得による支出	△698	△88
事業譲受による支出	—	△2,737
貸付けによる支出	△170	△106
貸付金の回収による収入	182	155
その他	△583	△195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,542	△20,670
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,676	11,628
長期借入金の返済による支出	△965	△962
リース債務の返済による支出	△1,862	△1,967
配当金の支払額	△1,936	△1,583
その他	△65	1,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	845	8,255
現金及び現金同等物に係る換算差額	257	264
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,067	328
現金及び現金同等物の期首残高	11,189	8,122
現金及び現金同等物の期末残高	8,122	8,450

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

前連結会計年度において連結子会社であった株式会社プロシスタスは、2025年2月1日付でわらべや日洋食品株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除いております。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当社は、2024年10月8日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるわらべや日洋食品株式会社が運営している千葉工場および大宮工場の閉鎖を決議いたしました。この閉鎖に伴い利用不能となる固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益はそれぞれ749百万円減少しております。

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計		
日本	163,944	11,362	12,895	188,202	2,143	190,345
米国	16,633	—	—	16,633	—	16,633
その他	30	—	—	30	—	30
顧客との契約から生じる収益	180,608	11,362	12,895	204,865	2,143	207,009
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	180,608	11,362	12,895	204,865	2,143	207,009

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備関連事業を含んでおります。

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	
日本	171,074	11,377	12,658	195,110
米国	27,351	—	—	27,351
その他	5	—	—	5
顧客との契約から生じる収益	198,430	11,377	12,658	222,467
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	198,430	11,377	12,658	222,467

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において「その他」に含まれていた食品製造設備関連事業について、当該事業から撤退したことに伴い、当連結会計年度より「その他」の区分を廃止しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社および当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象として、製品・サービス別に「食品関連事業」、「食材関連事業」および「物流関連事業」としております。

各事業の概要は下記のとおりです。

食品関連事業：米飯群、調理パン群、調理麺群、焼きたてパン群、惣菜群、和菓子等調理済食品の製造、販売

食材関連事業：食品用材料の仕入、加工、販売

物流関連事業：食品関係配送

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	180,608	11,362	12,895	204,865	2,143	207,009	—	207,009
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	320	5,240	5,560	—	5,560	△5,560	—
計	180,608	11,683	18,135	210,426	2,143	212,570	△5,560	207,009
セグメント利益 又は損失(△)	5,929	323	704	6,958	173	7,131	△751	6,380
セグメント資産	83,888	4,927	6,813	95,629	917	96,546	5,413	101,960
その他の項目								
減価償却費	4,727	13	388	5,129	0	5,130	△160	4,970
持分法適用会社へ の投資額	1,648	—	—	1,648	—	1,648	—	1,648
有形固定資産 および無形固定資 産の増加額	13,993	53	138	14,184	—	14,184	506	14,691

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△751百万円には、セグメント間取引消去179百万円および報告セグメントに配分していない全社費用△930百万円が含まれております。
セグメント資産の調整額5,413百万円には、セグメント間取引消去△28,289百万円および報告セグメントに配分していない全社資産33,703百万円が含まれております。
減価償却費の調整額△160百万円には、セグメント間取引消去△175百万円および報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費15百万円が含まれております。
有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額506百万円には、セグメント間取引消去△85百万円および報告セグメントに配分していない全社資産の増加額592百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	198,430	11,377	12,658	222,467	—	222,467
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	325	5,933	6,259	△6,259	—
計	198,430	11,702	18,592	228,726	△6,259	222,467
セグメント利益	4,245	510	681	5,437	△922	4,515
セグメント資産	106,321	4,831	6,626	117,778	3,145	120,924
その他の項目						
減価償却費	7,236	19	379	7,634	△131	7,502
減損損失	1,054	30	—	1,084	—	1,084
持分法適用会社へ の投資額	1,643	—	—	1,643	—	1,643
有形固定資産 および無形固定資 産の増加額	22,744	20	86	22,850	△2	22,848

(注) 1. セグメント利益の調整額△922百万円には、セグメント間取引消去231百万円および報告セグメントに配分していない全社費用△1,153百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額3,145百万円には、セグメント間取引消去△44,344百万円および報告セグメントに配分していない全社資産47,489百万円が含まれております。

減価償却費の調整額△131百万円には、セグメント間取引消去△125百万円および報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費△6百万円が含まれております。

有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額△2百万円には、セグメント間取引消去△2百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において「その他」に含まれていた食品製造設備関連事業について、当該事業から撤退したことに伴い、当連結会計年度より「その他」の区分を廃止しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	3,051円98銭	3,244円20銭
1株当たり当期純利益	244円71銭	153円41銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
 なお、「普通株式の自己株式数」は、役員報酬BIP信託が保有する当社株式(前連結会計年度149,475株、当連結会計年度145,275株)を含めております。

項目	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	54,309	59,124
連結貸借対照表の純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	1,008	2,453
(うち非支配株主持分(百万円))	(1,008)	(2,453)
普通株式に係る純資産額(百万円)	53,300	56,670
普通株式の発行済株式数(千株)	17,625	17,625
普通株式の自己株式数(千株)	161	157
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	17,464	17,468

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
 なお、「普通株式の期中平均株式数」は、役員報酬BIP信託が保有する当社株式(前連結会計年度149,475株、当連結会計年度147,544株)を控除してあります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,273	2,679
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,273	2,679
普通株式の期中平均株式数(千株)	17,464	17,466

(重要な後発事象)

該当事項はありません。